

～第 106 号～

夏休み企画『夏休み自由研究講座』・『日帰りバスツアー』の参加者を募集します

イタイイタイ病資料館では、夏休みイベントとして、7月26日(土)に『夏休み自由研究講座～イタイイタイ病の学習と酸性雨の水質調査～』を、8月19日(火)に『イタイイタイ病を学ぶ日帰りバスツアー』を開催します。

『夏休み自由研究講座～イタイイタイ病の学習と酸性雨の水質調査～』では、ガイダンス映像視聴や展示室見学でイタイイタイ病の学習をした後に、薬学博士 朴木英治氏を講師として酸性雨の水質を調べる実験を行い、環境についての理解を深めます。

また、『イタイイタイ病を学ぶ日帰りバスツアー』では、原因となった神岡鉱山周辺やカドミウム汚染から復元された農地など、イタイイタイ病に関係する場所をバスで巡り、イタイイタイ病の恐ろしさとその克服に向けた取り組みを学びます。

いずれの企画も小学校4・5・6年生とその保護者が対象です。参加は無料ですが、FAX またはウェブの参加申込みフォームからの事前申込が必要です。

夏休み自由研究講座
申込期限:7月20日(日) 定員:14組28名
日帰りバスツアー
申込期限:8月12日(火) 定員:20組40名

* 申込み順に受付をして、定員に達し次第締め切ります。
* 行事によって申込期限、定員が異なります。
ご注意ください。

詳しい内容や申込方法は資料館ホームページをご覧ください。
* 資料館ホームページからも案内チラシのダウンロードや参加申込みができます。

「資料館ホームページ」
(URL : <https://www.pref.toyama.jp/1291/kura-shi/kenkou/iryou/1291/index.html>)

多くの方々のご参加をお待ちしております。

『春の特別講演会』・春の特別企画展『「萩野昇
医師の生きた時代」写真展』を開催しました

イタイイタイ病資料館では、開館記念日に合わせて4月29日(火・祝)に、春の特別講演会を開催し、会場・ウェブ参加合わせて約80名の方々が聴講されました。

この講演会では、萩野病院の現院長であり、実際にイタイイタイ病患者の治療に携わってこられた青島恵子先生に「イタイイタイ病と昭和100年-過去・現在・未来-」と題し、イタイイタイ病の歴史や研究成果、また萩野昇医師との思い出などについてお話しいただきました。さらに、イタイイタイ病は未だ終わっておらず、「21世紀の公害病である」ということも強調されました。

参加者は興味深く聴講し、講演後には積極的に質疑の手が挙がっていました。



～春の特別講演会（青島恵子先生）～

また、4月25日(金)～5月6日(火・振休)には、資料館1階展示室通路にて『「萩野昇医師の生きた時代」写真展』を開催しました。

ゴールデンウィーク期間中の開催ということもあり、連日多くの来館者が、一枚一枚熱心に写真を眺めていました。



～『「萩野昇医師の生きた時代」写真展』～